

三 スポーツ・文化部

スポーツ推進基金積立金 基金運用益の積立

2, 003

プロスポーツ地域振興事業費

2, 390

県内で誕生したプロスポーツを確実に定着させ、地域資源として活用することで地域活性化を図る。

- 1 県プロスポーツ地域振興協議会の運営(県、全市町、各種団体 など)
 - (1) 対象球団 愛媛FC、愛媛マンダリンパイレーツ、愛媛オレンジバイキングス、FC今治
 - (2) 事業内容 ファン層拡大のためのイベント実施、中四国の関係自治体と連携した情報発信 など
- 2 愛媛FC・愛媛マンダリンパイレーツの運営に対する助言
- 3 四国4県連携による四国アイランドリーグ優秀選手表彰
- 4 プロ野球球団誘致等促進事業

愛媛マンダリンパイレーツ地域活動推進事業費

2, 393

県民球団である愛媛マンダリンパイレーツが、スポーツを通じて県民と交流する活動を実施することにより、球団を地域活性化やスポーツの振興に一層大きな役割を果たす存在として育成する。

- 1 事業内容 (1)スポーツキャラバン事業
(2)福祉施設スポーツ交流事業
- 2 委託先 愛媛県民球団(株)

地域密着型プロスポーツにぎわい創出事業費

9, 799

地域活性化やスポーツの振興を図るため、えひめプロスポーツ県民交流大運動会の開催、地域密着型プロスポーツ球団と県民との交流等に取り組み、ファン層の拡大や応援機運を醸成する。

- 1 えひめプロスポーツ県民交流大運動会
(参加球団 愛媛FC、愛媛マンダリンパイレーツ、愛媛オレンジバイキングス、FC今治)
- 2 観戦盛り上げコーデ事業 4 一市町一選手応援事業(ゼロ予算)
- 3 サポーターズチケット支援事業費補助金
(1) 補助対象 往復バス乗車券と観戦チケットの割引
経費 チケット販売代金のうちバス代対象分
(2) 補助率 県1/3以内(補助金上限 500千円)
(3) 補助対象 (株)愛媛FC

○ 愛・野球博開催事業費

36, 000

「野球の聖地」としての地位確立を目指し、野球をテーマとした多彩なイベントを開催することにより、本県の認知度向上と魅力発信による交流人口の拡大を図る。

- 1 実施主体 「愛・野球博」実行委員会
(構成 県、松山市、その他市町、経済・観光団体、競技団体 など)
- 2 事業内容
(1) 愛媛ベースボールEXPO(仮称)の開催 (3) e-baseball全国大会の開催
(2) 招致試合の開催 (4) 野球普及活動の実施
プロ野球フレッシュオールスターゲーム、 (5) 野球大会・野球関連イベントの開催支援
「復興支援事業」高校野球強豪校招待試合 など (6) SNSなどによる広報活動

○ 四国へんろ世界文化遺産推進事業費

56, 051

四国他県、関係団体と連携しながら、四国八十八箇所(札所)や遍路道、遍路文化の世界文化遺産登録に向けた取組みを行う。

- 1 札所の詳細調査(国1/2、県1/2)
44番・大寶寺、46番・浄瑠璃寺ほか3札所の建造物、石造物、古文書など
- 2 四国遍路世界遺産登録推進4県協議会等への出席及び先進事例調査
- 3 歴史文化博物館と連携した43番・明石寺、大寶寺道ウォーキングの実施
- 4 国史跡遍路道の風雨等被害からの保全・保護、環境整備等への補助
(ガバメントクラウドファンディングを活用)
- 5 四国遍路世界遺産登録推進愛媛県連絡会議の運営

○ **障がい者スポーツ振興事業費** 40, 999

障がい者の社会参加促進等のため、県障がい者スポーツ大会の開催、全国大会への選手等の派遣及び障がい者スポーツ指導員の養成等を行う。

- 1 県障がい者スポーツ大会開催事業(国1/2、県1/2)
開催時期 2年5月～3年1月
- 2 全国障害者スポーツ大会派遣事業
開催時期 2年10月 開催場所 鹿児島県
- 3 障がい者スポーツ講習事業(国1/2、県1/2)
講習種目 5種目(卓球、バスケットボール等)
- 4 障がい者スポーツ指導員養成事業(国1/2、県1/2)
初級障がい者スポーツ指導員養成研修
(スポーツ推進基金を充当)

障がい者スポーツ選手育成・強化事業費 22, 729

えひめ大会を契機に強化された本県選手の更なる育成や強化を図るとともに、障がい者スポーツの振興を推進する「県障がい者スポーツ協会」の運営を支援する。

- 1 育成・強化支援
強化練習や遠征経費、強化合宿経費等の補助
- 2 全国障害者スポーツ大会中・四国ブロック
予選会への出場支援
バス借上料や宿泊料等の補助
(スポーツ推進基金を充当)
- 3 県障がい者スポーツ協会の運営支援
障がい者のスポーツ振興を推進する協会の
運営支援

パラアスリート支援事業費 9, 239

東京パラリンピック等を目指す本県パラアスリートの活動支援を行うとともに、企業や大学等によるパラスポーツを支える仕組みの構築を図る。

- 1 パラアスリート支援
主要大会への出場や遠征経費、競技用補装具購入等への補助
- 2 企業・大学等とアスリートのマッチング
(1) 委託先 県障がい者スポーツ協会
(2) 事業内容 パラスポーツコーディネーターの設置・活動
(スポーツ推進基金を充当)

○ **障がい者スポーツ総合支援事業費** 12, 383

えひめ大会のレガシーを継承するため、競技団体への支援や身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備するなど、障がい者スポーツの裾野拡大に向けた取組みを総合的に支援する。

- 1 団体競技チームマネージャー設置支援事業
全国障害者スポーツ大会の正式種目である団体競技のチーム活動支援
- 2 障がい者スポーツ地域コーディネーター設置事業
障がい者スポーツ地域コーディネーターの設置、体験交流会及び競技会の開催
- 3 ボッチャ競技普及活動支援事業
ボッチャサポーターの養成、地域普及活動支援、競技用品等購入支援
(スポーツ推進基金、「三浦保」愛基金を充当)

◎ **パラ・シニアサイクル推進事業費** 6, 282

障がい者及び高齢者がそれぞれの運動能力に合わせてサイクリングを楽しむ活動を実施することで、社会参加や健康増進を促進する。

- 1 タンデム等サイクリング体験普及事業
(1) タンデムアドバイザーの設置
タンデムの普及啓発、指導、助言
(2) 障がい者サイクリング体験会
・しまなみ海道(2年9月)
・重信川自転車道(3年3月)
(自転車新文化推進基金を充当)
- 2 シニアサイクリング体験普及事業
(1) シニアスポーツサイクル体験会
しまなみ海道等(2年11月)
(2) シニアサイクリングSNS活用事業
SNS交流サイトの運営による高齢者の継続的な
サイクリング活動の支援及び裾野の拡大

◎ **eスポーツチャレンジ事業費**

6, 659

障がいの有無や程度にかかわらず参加できるeスポーツの振興を図るため、障がい者と健常者の相互交流を深める機会の創出や障がい者のITリテラシーの向上に取り組む。

- 1 eスポーツスタートアップ支援
 - (1) eスポーツモデル施設への機材整備(県内特別支援学校等3施設)
機材整備、eスポーツ普及に関する実証事業
 - (2) eスポーツスタートアップレッスン事業
モデル施設でeスポーツに取り組む障がい者を対象とした操作方法や知識を習得する講座の開催
 - (3) eスポーツ研究会への参画
大学等の研究会における専門家意見の聴取
- 2 eスポーツゲーム開発(ゼロ予算)
専門学校と連携した本県独自のゲーム開発
- 3 eスポーツ大会の開催
 - (1) えひめインクルーシブeスポーツ大会の開催(3年1~3月)
 - (2) 愛顔のeスポーツゲーム体験事業
対象 一般のゲームタイトルの利用が難しい障がい者 など
内容 学生等が開発したゲームを活用した体験会の実施、開発したゲームのコンテストの開催
(「三浦保」愛基金を充当)

○ **子ども芸術祭開催事業費**

13, 574

子どもの芸術を愛する心を育むとともに、健全な育成を図るため、児童・生徒から募集した造形作品の展示等を行う芸術祭を開催する。

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 えひめ愛顔の子ども芸術祭2020
時期 2年10月下旬~3年3月下旬
場所 えひめこどもの城
内容 作品募集、屋外展示、表彰式イベントの実施 など 2 シンボル作品創作合宿(年1回)
時期 2年7月下旬~8月上旬
場所 えひめこどもの城、えひめ青少年ふれあいセンター | <ol style="list-style-type: none"> 3 光のアート作品創作ワークショップ
時期 2年7~10月の土・日
場所 えひめこどもの城 4 サテライト型創作ワークショップ(東・南予 各1回)
時期 2年5~6月
場所 創作工房機能を有する集客施設 など
内容 参加促進に向けたPR、創作活動の場の提供 など |
|--|--|

えひめ名建築発掘発信事業費

4, 108

県内の近現代建築の調査及びデータベース化により、優れた建築を顕彰し、地域の魅力発信や観光資源としての活用を促進する。

- 1 対象 優れた現代建築(昭和20年以降に造られた建築物)を中心に調査を実施
近代建築(第二次世界大戦終了時まで造られた建築物)についても補足調査を実施
- 2 内容 (1) 検討委員会等の開催(委員:学識経験者・建築家等5人、開催:年2回)
(2) 主な現代建築に係る詳細調査(現地調査、調査票データの取りまとめ)
(3) データベースの改修・公開

「森に親しむ博物館」開催事業費

3, 434

- 1 植物レプリカ、展示ケース、展示パネルの製作
森林に生育する植物の重要性を紹介するため、立体的かつ生きた状態の色の植物レプリカを製作するとともに、県産材を使用した展示ケースと展示パネルを製作する。

2 展示会の実施

会 場	場 所	期 間
総合科学博物館(新居浜市)	常設展示室	9~11月

- 3 関連イベント (1) ミュージアムツアー
(2) 工作イベント「木の葉で遊ぼう」「タネで遊ぼう」
(森林環境保全基金を充当)

◎ **アートの森プロジェクト事業費** 1, 270

- 1 県産材による額や看板等の製作
県産材の美しい木目を生かした額や、展示室内で使用する看板等を製作し、森林をテーマとしたコレクション展において活用する。

2 コレクション展の開催

会場	テーマ	期間
県美術館 企画展示室	木にまつわる物語	2～5月

- 3 関連イベント (1) フロアレクチャー(展示解説)
(2) 展示関連講座(土曜講座)
(3) 特別イベント(県産材を活用した参加創造型イベント)
(森林環境保全基金を充当)

◎ **愛媛人物博物館常設展示拡充事業費** 2, 893

愛媛ゆかりの人物の生き方を学ぶより多くの機会を提供し、更なる生涯学習風土の醸成を図るため、愛媛人物博物館常設展示を拡充する。

1 新たに追加となった人物の分野

分野	学問	教育	政治・行政	産業	社会	芸術	文芸	芸能	スポーツ	(合計)
人数	1人	1人	1人	2人	2人	2人	1人	1人	1人	12人

- 2 事業内容 (1) 展示解説パネルの更新及び新規作成
(2) 展示ケースの整備

(国10/10)

美術館展示事業費 78, 243

1 企画展・特別展の開催

区分	分野	テーマ	開催期間	
第1回	写真	岩合光昭 せとうちのねこ	2年4～6月	56日間
第2回	漫画	ゲゲゲの人生展	2年6～8月	54日間
第3回	日本美術	没後20周年特別企画展 真鍋博2020	2年9～11月	52日間
第4回	西洋美術	名古屋市美術館所蔵 エコール・ド・パリ	2年11月～3年1月	64日間
第5回	浮世絵	大広重展	3年1～3月	56日間
特別展	日本美術	1970⇔2020 未来への伝言 愛媛県立美術館創立50周年記念	2年10～12月	68日間

- 2 コレクション展の運営 (1) 企画展との連動や新規収蔵品の集中展示
(2) 夏休み企画「なぞなぞ美術館」の実施

県民総合文化祭開催事業費 39, 391

芸術文化から産業分野にわたる幅広いアマチュア文化の祭典として「県民総合文化祭」を開催する。

- 1 期間 2年10～12月
- 2 内容 総合フェスティバル、子ども伝統文化フェスタ、舞台芸術事業、企画公募事業、えひめ生涯学習“夢”まつり、障がい者芸術文化祭 など

愛顔感動ものがたり発信事業費 17, 779

愛顔あふれる感動作品を募集して受賞作を全国に発信することにより、本県が提唱する愛顔を広め、本県のPRとイメージアップを図る。

- 1 募集内容 「愛顔」あふれる感動のエピソード・写真を全国から募集
エピソード: 日本語で800字以内、写真:A3版
- 2 表彰 知事賞等、エピソード30作品(一般20作品、高校生以下10作品)・写真12作品を選定
写真部門は別途専門学校特別賞2作品を選定
- 3 発信 (1) 作品集(点字版も作成)や動画の制作、インターネット等での発信
(2) 受賞作品巡回展
(3) 愛媛国際映画祭における過去受賞作品の映像化

愛媛国際映画祭開催事業費

40,000

映像文化の振興、文化・芸術活動に対する県民の理解促進及び文化を通じた地域経済の活性化を図るため、「愛媛国際映画祭」を開催する。

- 1 実施主体 愛媛国際映画祭実行委員会
(構成: 県、関係市町、文化・経済団体、映画関連企業 など)
- 2 開催時期 2年8月～3年2月(夏季・冬季開催)
- 3 事業内容 (1) 映画作品コンペ・アワード
(2) 愛顔感動ものがたり映像化コンテスト
(3) 招待映画作品の上映会・舞台挨拶、関連セレモニー(レッドカーペット等)
(4) 海外映画祭受賞作品、愛媛ゆかりの映画作品の上映会
(5) 映画関連イベント(映画音楽コンサート、映画製作セミナー など)
- 4 負担区分 県2/3(関係市町1/3)

文化活動推進費

923

- 1 文化団体顕彰
各種文化活動に対する知事賞及び教育長賞の交付
- 2 中四国文化の集い派遣事業
(1) 時期 2年11月 (3) 内容 中四国9県の文化活動の舞台発表
(2) 場所 広島県内

ロシア文化交流事業費

5,000

ロシア・オレンブルグ州訪問団を招致し、県民にオレンブルグの民俗舞踊等の鑑賞機会を提供するとともに、本県文化団体や子どもたちとの交流を通じ、相互理解の促進を図る。

- 1 受入時期 2年10～12月(3泊4日予定)
- 2 訪問団構成 オレンブルグ州政府関係者、オレンブルグ国立大学関係者、オレンブルグ国立アカデミー民族合唱団(50名程度)
- 3 事業内容 (1) 公演2か所(県民文化会館、東・南予の市町のうち1か所)
(2) 交流イベント(松山市)
(国10/10)

総合型地域スポーツクラブ支援事業費

1,456

「えひめ広域スポーツセンター」の運営に要する経費

- 1 委託先 (公財) 県スポーツ振興事業団
- 2 事業内容 (1) ホームページ等での情報提供
(2) 事業団派遣職員による指導及び協議
(3) クラブサミット・県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の開催

スポーツ立県推進事業費

25,639

えひめ国体・えひめ大会の成果を次世代に継承するとともに、スポーツ立県えひめを実現するため、県民のスポーツ活動の更なる活性化を図る。

- 1 高校生記者「スポーツ立県えひめ」新聞・映像制作事業
- 2 スポーツ情報プラットフォーム運営事業
スポーツイベントのリアルタイム発信や競技団体等からの情報をもとにした月刊Web新聞の発行 など
- 3 県民参加スポーツ情報コンテンツ制作等事業
トレーニング動画配信、歩数カウント機能、スタジアム観戦スタンプラリー、スポーツコラム など
- 4 愛媛スポーツ・レクリエーション祭開催費補助事業
(1) 時期 2年10～11月 (3) 内容 34種目程度実施
(2) 場所 県総合運動公園、県武道館 など
(スポーツ推進基金を充当)

地域スポーツ普及事業費

2,000

県民のニーズを踏まえたスポーツ入門教室を開催する。

- 1 開催時期 2年7月～3年3月
- 2 種目 陸上競技等 延べ25種目

- **日本スポーツマスターズ2020愛媛大会開催事業費** 72, 503
 日本スポーツマスターズ2020愛媛大会を開催し、選手ファーストの大会運営と愛媛ファン獲得・拡大のためのおもてなしなどを行う。
- 1 実施主体 日本スポーツマスターズ2020愛媛大会実行委員会
(構成: 県、県スポーツ協会、競技団体、開催市町 など)
 - 2 開催期間 2年9月18日(金)～22日(火)
 - 3 事業内容
 - (1) 広報活動 100日前イベントの開催(2年6月)
屋外広告媒体・各種メディアを活用した広報 など
 - (2) 開会式 2年9月18日(金) 県民文化会館
参加者 800人(韓国選手団180人含む)
 - (3) 競技会運営 ふれあいイベントの開催(2年9月19日(土)、20日(日))
競技団体への運営助成、市町へのおもてなし費用補助 など
 - (4) 参加交流促進 スポーツ教室の開催、日韓交流事業記念品作成 など

- **東京オリンピック・パラリンピック聖火リレー開催事業費** 41, 663
 東京オリンピック・パラリンピックに先駆けて全国を巡回するオリンピック聖火リレーやパラリンピック聖火フェスティバルを開催し、大会機運の醸成を図る。
- 1 実施主体 東京2020オリンピック聖火リレー愛媛県実行委員会
 - 2 事業内容
 - (1) 東京オリンピック聖火リレー
本県日程 2年4月22日(水)、23日(木)
内 容 交通規制等に関する新聞広告、テレビ・ラジオCM
関係市が実施するセレブレーションイベントの開催支援 など
 - (2) 東京パラリンピック聖火フェスティバル
本県日程 2年8月13日(木)～16日(日)
内 容 採火、ビジット、集火・出立に係る関係市町との検討・調整
集火式、聖火リレー(東京都)への代表者派遣
 - (3) 聖火リレー等の記録・発信
内 容 記録誌の作成・配布、パネルの作成・展示 など

- オリンピック・パラリンピック教育推進事業費** 5, 350
 東京オリンピック・パラリンピックへの機運醸成や大会理念の普及・浸透のため、オリンピック・パラリンピックに関する教育を実施する。
- 1 オリパラ教育全国セミナー・地域セミナー (2年4月上旬)
道府県等職員向け研修会及び推進校教員向け研修会
 - 2 オリパラ教育の実践
オリパラ教育推進校(20校)における教育の実践
 - (1) 推進校 幼稚園、小学校、中学校、高校、特別支援学校から20校選定
 - (2) 内 容 オリンピアン等による講演、パラスポーツ体験、ホストタウン相手国の文化に関する学習・体験、聖火リレーの沿道応援、学校観戦パブリックビューイングの実施 など
 - 3 オリパラ教育地域ワークショップ・全国ワークショップ
推進校における実践成果発表、スポーツ選手等による講演 など
 - 4 オリパラ教育実践マニュアルの作成
令和3年度以降の自発的なオリパラ教育につなげるため、これまでの実績等を記した実践マニュアルを作成(国10/10)

- **東京オリンピック事前合宿等支援事業費** 56, 736
 東京オリンピック・パラリンピックに向けた事前合宿等を誘致し、スポーツを通じた国際交流の促進と経済交流拡大による地域活性化を図る。
- 1 事前合宿等支援事業(各実行委員会により実施)
 - (1) 対象国等 マレーシア(バドミントン)、モザンビーク(ボクシング、パラ陸上 など)、台湾(自転車、マラソン、パラ柔道 など)、オーストリア(スポーツクライミング)、サウジアラビア(ウエイトリフティング) など 8か国・地域
 - (2) 事業内容 合宿受入れ、歓迎セレモニー、レセプション、合同練習、学校訪問
パブリックビューイング(大会期間中)、成果報告会の実施 など
 - (3) 負担区分 県2/3・1/2・1/3 (関係市町1/3・1/2・2/3)
 - 2 台湾代表野球チーム合宿支援事業
 - (1) 実施主体 松山国際スポーツ交流実行委員会(松山市)
 - (2) 事業内容 U-15台湾代表野球チームの合宿受入れに対する支援
 - (3) 補助率 県1/3以内(上限300万円)
 - 3 ホストタウン交流推進事業
パネルの巡回展示、競技会場での選手の激励 など

○ 国際スポーツ交流推進事業費

7, 789

東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿等を機に関係を構築した国・地域等との継続的なスポーツ交流により、更なる関係の強化と県内競技力の向上等を図る。

- 1 えひめ国際スポーツ交流推進事業
 - (1) 県内バドミントンジュニア選手のマレーシア派遣
 - (2) 台湾自転車ジュニアチームの県内合宿受入れ
- 2 えひめ台湾スポーツ交流推進事業
 - (1) 補助対象 遠征や現地でのスポーツイベントへの参加に要する経費
 - (2) 補助率 県1/3以内(松山市1/3以内)
 - (3) 限度額 300千円
- 3 日独スポーツ少年交流事業

日独両国のスポーツ少年団の相互交流の支援

スポーツ交流推進事業費

11, 437

えひめ国体の成果を継承して、スポーツ大会等の開催や誘致を支援し、競技スポーツの振興、スポーツによる地域活性化や交流人口の拡大を図る。

- 1 スポーツ大会開催支援事業費補助金
 - (1) 補助対象 スポーツ大会の開催等に要する経費
 - (2) 補助率 県1/3以内
 - (3) 限度額 国際規模1,000千円 全国規模500千円 中四国・西日本規模300千円 四国規模100千円
- 2 スポーツイベント誘致促進事業費補助金
 - (1) 補助対象 スポーツイベント(大会、合宿等)の開催に要する経費
 - (2) 補助率 県1/3以内((公財)県スポーツ振興事業団1/3以内)
 - (3) 限度額 世界レベル1,000千円 全国レベル500千円 その他300千円 など

スポーツイベント等誘致戦略費

6, 000

スポーツイベントや東京オリンピック事前合宿等の誘致活動を積極的に展開し、スポーツの振興や本県のイメージアップ、交流人口の拡大等を促進する。

- 1 スポーツイベント誘致戦略活動費

地域活性化に資する魅力あるスポーツイベント等の誘致に向け、戦略的かつ機動的な誘致活動を行う。
- 2 東京オリンピック事前合宿等誘致戦略活動費

東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿を実現するため、ターゲット国・地域の競技団体等との合意形成を目指し、積極的な誘致活動を行うほか、誘致に取り組む市町を支援する。

競技力向上対策本部事業費

387, 350

- 1 競技力向上対策本部運営(委員19人)

各競技団体の活動状況等を踏まえた助言、活動支援 など
- 2 競技力向上対策事業
 - (1) 競技力強化対策事業(対象:41競技団体)
 - ・各競技団体が行う県内強化練習・県外遠征の活動費支援
 - ・四国ブロック予選突破に向けた対戦相手戦力分析・全国トップチーム遠征 など
 - (2) 競技専属アドバイザーコーチ事業
 - ・各競技団体の段階的な強化計画の作成指導や技術指導 など
- 3 えひめトップグレード強化拠点校事業

高い競技力や他にない特色を持つ高校運動部活動の競技力の維持・向上を図る。

 - (1) 集中強化型拠点校 高校17部
 - (2) 選抜強化型拠点校 高校35部
- 4 トップアスリート活用事業

優れた競技力や指導力を有するスポーツ専門員の配置による競技力の底上げ及び強化

国際大会枠	選手・指導者	19人	配属先
U・J・Iターン枠	選手	5人	本部事務局
スポーツ国際交流員	指導者	1人	強化拠点校
- 5 ネクストエイジ育成強化事業

ジュニア世代(小学5年生～中学生)の有望選手の発掘・育成及び強化
- 6 社会人・ジュニアクラブチームパワーアップ事業 (対象:29チーム)

社会人チーム(実業団チーム、クラブチーム)及びジュニアチームの競技活動の支援
- 7 指導者レベルアップ事業

各競技団体が行う指導者講習会開催等の支援(対象:22競技団体)
- 8 交付先 県競技力向上対策本部

(スポーツ推進基金を充当)

トップアスリート強化支援事業費 **10,800**

日本トップレベルの選手として活躍できる本県ゆかりのアスリートを支援する。

- 1 対象者 日本代表選手として国内合宿・国外遠征等に参加する本県ゆかりの選手
- 2 対象競技 国体実施競技(41競技)、オリンピック実施競技(40競技)、パラリンピック実施競技(26競技)
- 3 支援金 (1) 国内合宿等 5万円(年1~3回) (2) 国外遠征等 10万円(年1~3回)
(スポーツ推進基金を充当)

スポーツ医科学サポート事業費 **13,199**

各種大会で選手が高いパフォーマンスを発揮できるよう、スポーツ医科学に関する専門的サポートを行う。

- 1 スポーツ医科学推進事業
 - (1) スポーツ医科学指導者派遣等事業
 - (2) 国体メディカルチェック支援事業
- 2 交付先 (公財)県スポーツ協会
(スポーツ推進基金を充当)

国民体育大会費 **93,820**

- 1 選手団派遣費補助金(697人)
 - (1) 国民体育大会 鹿児島県
 - (2) 冬季大会 岐阜県(スピードスケート)・愛知県(フィギュアスケート他)・秋田県(スキー)
- 2 国体競技力向上環境整備費補助金
用具持込競技のうち、運搬費用が多額になる馬術・セーリング・カヌーの運搬費を補助
補助率1/2(上限30万円)
- 3 県スポーツ協会機能強化費補助金
- 4 交付先 (公財)県スポーツ協会
(スポーツ推進基金を充当)

○ 国体予選会派遣費等補助金 **9,063**

- 1 国体愛媛県予選会開催費
 - (1) 時期 2年4月~3年1月
 - (2) 場所 県総合運動公園ほか
 - (3) 種目 40競技136種別
 - (4) 参加者 約10,000人
- 2 国体四国ブロック大会等派遣費
 - (1) 四国ブロック大会派遣費
 - ・場所 香川県高松市ほか
 - ・参加種目 32競技129種別
 - ・参加人数 成年417人 少年387人
 - (2) 中四国ブロック間代表決定戦派遣費
アイスホッケー成年男子・少年男子(岡山県)
- 3 交付先 (公財)県スポーツ協会

○ えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業費

44, 104

将来国際大会で活躍できる日本代表選手を輩出するため、子どもたちのスポーツの潜在的才能を見い出し、トップアスリートとして育成・強化する。

1 えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業専門委員会の開催

- (1) 選考委員会(年3回)
- (2) 育成プログラム委員会(年3回)
- (3) パスウェイプログラム委員会(年4回)

2 愛顔のジュニアアスリートの選考・認定

- (1) ファーストライアル
対 象 者 小学4年生～中学2年生の希望者
選考方法 書類選考
選考人数 200人(小学4年生120人、他学年各20人)
- (2) セカンドトライアル
選考方法 独自テストによる選考会
選考人数 50人(小学4年生20～30人、他学年5人程度)
- (3) 本人・保護者の意向確認、健康チェック など

3 愛顔のジュニアアスリートの育成

- (1) 育成プログラム
 - ・コーディネーショントレーニングを中心とした各種育成プログラム(月2～3回)
 - ・事業協力講師等の派遣
- (2) パスウェイプログラム
 - ・競技団体指導者による適性評価、中学・高校進学後の適性競技に関する助言・指導
 - ・ハイパフォーマンス能力測定会によるデータ収集・分析(年1回)
 - ・高評価者への実践指導、JSC等主催のトライアウトへの派遣
 - ・修了者に対するフォローアップ(ゼロ予算) など
- (3) えひめハイパフォーマンス測定室の整備
 - 整備場所 ニンジニアスタジアム内
 - 用 途 愛顔のジュニアアスリート及び県内トップ選手等のスポーツ医科学に基づく
詳細な体力測定によるデータの蓄積・検証

(スポーツ推進基金を充当)